

答え合わせ・解説

問1	答え 4 藍	「青は藍より出でて藍より青し」の「藍」の部分が入ります。意味は「弟子が師匠よりも優れていること」です。
問2	答え 3 心	「親の心子知らず」の「心」の部分が入ります。意味は「親が子を思う深い愛情を、子は理解せず勝手な振る舞いをする事」です。
問3	答え 4 二つのものを同時に得ようとして、結局どちらも得られないこと	「虻蜂取らず」は「二つのものを同時に得ようとして、結局どちらも得られないこと」という意味です。
問4	答え 4 洗濯	「鬼の居ぬ間に洗濯」の続きは「洗濯」です。意味は「怖い人がいない間に、のびのびとくつろぐこと」です。
問5	答え 4 一度悪事に手を染めたら、最後まで徹底的にやるしかない	「毒を食らわば皿まで」は「一度悪事に手を染めたら、最後まで徹底的にやるしかない」という意味です。
問6	答え 2 拾う神あり	「捨てる神あれば拾う神あり」の続きは「拾う神あり」です。意味は「ある人に見捨てられても、他の誰かが助けてくれるものだ」です。
問7	答え 2 道理	「無理が通れば道理引込む」の「道理」の部分が入ります。意味は「理屈に合わないことがまかり通るようになると、正しい道理が行われなくなる」です。
問8	答え 4 少し聞いただけで全体を理解するほど賢いこと	「一を聞いて十を知る」は「少し聞いただけで全体を理解するほど賢いこと」という意味です。
問9	答え 4 旅	「可愛い子には旅をさせよ」の「旅」の部分が入ります。意味は「子供を本当に愛しているなら、甘やかさず苦労を経験させるべきだ」です。
問10	答え 4 柿	「桃栗三年柿八年」の「柿」の部分が入ります。意味は「何事も成果が出るまでには、それ相応の時間がかかるということ」です。
問11	答え 3 福来たる	「笑う門には福来たる」の続きは「福来たる」です。意味は「いつも明るく笑っている人の家には、自然と幸福がやってくる」です。
問12	答え 2 大怪我	「生兵法は大怪我のもと」の「大怪我」の部分が入ります。意味は「中途半端な知識や技術で物事を行うと、かえって失敗や大きな損害を招くこと」です。
問13	答え 1 涙	「鬼の目にも涙」の続きは「涙」です。意味は「冷酷な人でも、時には慈悲深い心や情けを見せることがあるということ」です。
問14	答え 4 白	「紺屋の白袴」の「白」の部分が入ります。意味は「他人の仕事に忙しくて、自分のことや身内まで手が回らないこと」です。
問15	答え 1 教養があり徳の高い人は、自分から危険な場所には近づかないものだ	「君子危うきに近寄らず」は「教養があり徳の高い人は、自分から危険な場所には近づかないものだ」という意味です。
問16	答え 2 好きなことに対しては熱心に取り組むので、自然と上達するものだ	「好きこそ物の上手なれ」は「好きなことに対しては熱心に取り組むので、自然と上達するものだ」という意味です。
問17	答え 2 他生	「袖振り合うも他生の縁」の「他生」の部分が入ります。意味は「見知らぬ人と袖が触れ合うようなわずかなことでも、前世からの深い因縁があるということ」です。
問18	答え 1 病気を治す専門家なのに、自分自身の健康には無頓着であること	「医者不養生」は「病気を治す専門家なのに、自分自身の健康には無頓着であること」という意味です。